

## 福祉・交流のまちづくりに関する意見交換会 質疑要旨

- 日時 令和元年9月1日（日） 13：30～14：40
- 場所 灘供用会館 集会室
- 出席者 26人

### 質疑要旨

#### 福祉・交流のまちづくりに関する意見・要望等

##### ●男性住民

- ・ 施設の利用時間の設定はどうなるのか。ウォーキング、ジョギングの設備がある場所は、早朝や夜でも出入自由にしてほしい。

##### ○事務局

- ・ 具体的な運用についてはこれから検討していくことになるが、市民の方々にとって利用しやすい施設なるよう検討していきたい。

##### ●男性住民

- ・ 施設全体の入り口は1箇所にまとめて管理するのか。

##### ○事務局

- ・ 現時点での道路配置等をお示ししているが、どのような管理が適切かということも踏まえながら、これから検討していきたい。

##### ●男性住民

- ・ 駐車場台数はどれくらいになるのか。

##### ○事務局

- ・ 具体的な台数についてはこれから検討していきたい。

##### ●男性住民

- ・ 計画敷地全体を回るようなウォーキング・ジョギングコースを整備してほしい。
- ・ ウォーキング・ジョギングコースは老若男女誰もが安全に利用することができるものにしてほしい。

##### ○事務局

- ・ ウォーキング・ジョギングコースの詳細についてはこれから検討していくことになるが、誰もが身近に運動や健康づくりに親しむことができるものとなるよう検討を進めていきたい。

##### ●男性住民

- ・ ふれあい交流機能の未就学児やその家族を対象とした室内遊戯場について、遊戯場ではなくて児童館を設けるべきではないか。

## ○事務局

- ・ 室内遊戯場の詳細についてはこれから検討していくことになるが、施設としては子供からお年寄りまでを対象とした憩いの場の整備を想定しており、頂いたご意見を含めて検討を進めていきたい。

## ●男性住民

- ・ 科学学習機能の天体観測とは、具体的にはどのようなものを考えているのか。この地域周辺では、どの程度の天体観測ができるのか。

## ○事務局

- ・ 専門家の意見などを聞きながら、良い環境で天体観測を行うことができるよう、今後検討を進めていきたい。

## ●男性住民

- ・ 愛宕山多目的広場の大型遊具整備が進む中、ふれあい交流機能のアスレチックや屋外遊具は必要なのか。

## ○事務局

- ・ 遊具の具体的な内容についてはこれから検討していくことになるが、本計画における遊具は、自然や地形を活かしながら、ふれあいや健康に繋がるような、まちづくりのコンセプトに沿った遊具を想定しており、愛宕山多目的広場の遊具とは異なる特徴を持つ遊具を整備していきたいと考えている。

## 防災・災害対策に関する意見・要望等

### ●男性住民

- ・ 現在、灘供用会館や灘中学校が避難所となっているが、両方とも川や海が近く避難経路に危険箇所があるので、避難場所として不安がある。新しく整備する施設は、災害時の避難所として指定してほしい。

### ○事務局

- ・ まちづくり構想策定の際に実施した市民アンケートや住民説明会等においても、避難所の整備を望む意見があり、地域の課題として認識している。この新しい施設を整備するに当たっては、災害時対応という観点を踏まえながら整備していきたいと考えている。

## 交通条件等に関する意見・要望等

### ●男性住民

- ・ 施設整備とアクセス道路整備のスケジュールはどのようになっているのか。

### ○事務局

- ・ アクセス道路整備については、これまで開催した意見交換会や説明会においてもご要望をいただいております。重要な課題であると認識している。現時点で具体的な整備スケジュールについてお示しすることはできないが、施設整備と一体的なものとして考え、検討を進めていきたい。

●男性住民

- ・ 工事期間中の交通渋滞を未然に防止するため、施設整備工事より先に計画地入口の踏切にアクセスのための立体橋を設置してほしい。

○事務局

- ・ アクセス道路については、立体交差案を含む3方向からのアクセスルートを比較しながら、土地利用計画案や整備スケジュール、財源等を含めて検討を進めている。アクセス道路完成後に施設整備を開始することは理想的ではあるが、施設整備とアクセス道路整備を同時に進める場合においても、できる限り住民の方々に迷惑をかけないような工事ステップを選択し、周辺的生活環境に十分配慮しながら、計画を進めていきたい。

**医療施設、その他に関する意見・要望等**

●女性住民

- ・ 藤生以南地域には医療施設がないことから地域住民は困っており、医療施設の誘致を求める請願も議会において全会一致で採択されている。早急に医療施設・薬局を誘致してほしい。

●男性住民

- ・ 医療施設誘致については、待っていても実現しないため、何らかの支援策等を提示しながら進めていくべきではないか。

○事務局

- ・ 医療施設の誘致を求めた請願が、市議会において全会一致で採択されたことは十分認識している。全国的に医師不足が深刻化しており、本市においても大変厳しい状況ではあるが、誘致場所や条件等の検討を含め、今後も関係部局と連携を取りながら、誘致に向けて懸命に努力していきたい。

●男性住民

- ・ 施設外周のフェンスから草木が出てきて危険であるため、草刈りの頻度を上げてほしい。

○事務局

- ・ 計画地については外周部の草刈りを含め、適切な維持管理に努めているところであり、引き続き周辺の方々に御迷惑をおかけすることがないように、適切に対応していきたい。

以上